

平成30年6月1日

各位

三井住友信託銀行株式会社

「ライフサイクルプラン」の取扱開始について ～ 選べて組み合わせられる保険 ～

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:橋本 勝、以下「三井住友信託銀行」)とカーディフ生命保険株式会社(代表取締役社長:久米 保則、以下「カーディフ生命」)は、今般、個人向け保険商品「ライフサイクルプラン」を共同開発し、平成30年6月18日から三井住友信託銀行の国内全店で取扱いを開始します。

「ライフサイクルプラン」は、5種類の主契約(終身保険、定期保険、収入保障保険、医療保険、ガン診断給付保険)から必要な保障を必要なだけ1口単位で組み合わせることができる組立タイプ保険^{※1}で、お客さまのライフサイクルに応じて保障の追加・解約も自由にできる商品設計となっています。

本商品は、お客さまの保険商品に対する「特約が多くて、保障内容が複雑」、「手続きが煩雑」という声にお応えし、「シンプル」、「カンタン」、「おトク」の3つの特長を備えています。

(※1) 複数の主契約を組み合わせると同一の保険証券でご契約いただけるタイプの保険商品。同タイプの保険商品の銀行による取扱いは三井住友信託銀行が初。
(平成30年5月カーディフ生命調べ。)

【本商品のポイント】

- “シンプル”で分かりやすく、ライフサイクルの変化に応じて無駄なく備えられる。
必要な保障だけに絞り込んだ5つの商品(終身保険、定期保険、収入保障保険、医療保険、ガン診断給付保険)。ライフサイクルの変化に合わせて、保障の見直しができます。
- 申し込みが“カンタン”で、契約の管理や保険金請求の負担が少ない。
1枚の申込書で複数の保険商品にお申し込みいただき、同一の保険証券でのご契約とすることができます。保険金などのご請求も同一保険会社でまとめて手続きできます。
もちろん、1つの「保険の種類」を単独でご契約いただくこともできます。
- 組み合わせるほど保険料が“おトク”。《国内生保業界初^{※2}》
1枚の申込書・同一の保険証券でお引き受けする保険契約につき、通算2口以上お申し込みの場合、口数に応じて保険料が割引される画期的な仕組みです。

(※2) 1口単位で複数の主契約を自由に組み合わせられ、口数に応じて保険料を割引く仕組みは国内生保業界初の機能。(平成30年5月カーディフ生命調べ。)

三井住友信託銀行は、大手金融グループのBNPパリバグループ(本社フランス)傘下のBNPパリバ・カーディフ(CEO:ルノー・デュモラ)との間で合意した日本における保険ビジネスの協業(以下「本協業」)の一環として、平成30年4月3日付けでカーディフ生命の株式20%を取得しました。

本商品は、真にお客さま本位の金融サービスの提供を目指して、三井住友信託銀行のコンサルティング力と、銀行の金融商品との親和性の高い保険商品の開発に強みを持つカーディフ生命が、本協業に基づいて協働開発したものです。

三井住友信託銀行では、今後もお客さまのライフサイクルに応じた安心を提供するため、税制・社会保障制度・年金制度を考慮しながら総合提案を行なう「信託銀行ならではの保険ビジネスモデル」(トラストバンカシュアランス^{※3})の実現を目指してまいります。

(※3) 信託銀行の“トラストバンク”と、銀行による保険販売を意味する“バンカシュアランス”を掛け合わせた、三井住友信託銀行による造語。

以上